

国土交通経済（平成23年12月～平成24年2月分）の概況

【公共工事受注（1月）】

～2か月連続の増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成22年10-12月期前年同期比12.4%減少、平成23年1-3月期同6.5%減少、4-6月期同13.1%減少、7-9月期同0.5%減少、10-12月期同14.9%増加の後、平成24年1月期同27.2%増加となった。

【住宅着工（2月）】

～6か月ぶりの増加。

←新設住宅着工戸数は、総計66,928戸で前年同月比7.5%増加（6か月ぶり）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成23年1-3月期829千戸、4-6月期827千戸、7-9月期881千戸、10-12月期798千戸の後、平成24年1月期822千戸、2月期917千戸となった。

【民間非居住建築物着工（2月）】

～5か月連続の増加。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成23年1-3月期前年同期比2.6%減少、4-6月期同19.9%増加、7-9月期同0.1%増加、10-12月期同8.8%増加の後、平成24年1月期同12.2%増加、2月期同19.7%増加となった。

【貨物輸送（1・2月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、5か月連続で減少した。鉄道は、車扱は2か月連続で増加し、コンテナは減少傾向が続いている。航空は、減少傾向が続いている。

←トラックは、特別積合せが1月前年同月比1.5%減少（5か月連続）、宅配貨物取扱個数が1月同6.0%増加（10か月連続）、一般が1月同0.2%減少（9か月ぶり）となった。

←鉄道は、2月前年同月比1.6%増加（2か月連続）、車扱が2月同9.1%増加（2か月連続）、コンテナが2月同3.1%減少（12か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、1月前年同月比5.6%減少（15か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は4か月連続で減少し、輸入は増加傾向が続いている。航空は、輸出は減少傾向が続き、輸入は2か月ぶりに増加した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が2月前年同月比2.5%減少（4か月連続）、輸入は2月同9.8%増加（26か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が2月前年同月比3.1%減少（14か月連続）、輸入が2月同7.2%増加（2か月ぶり）となった。

【旅客輸送（12～2月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは2か月ぶりに増加し、民鉄は10か月ぶりに増加した。航空は、2か月ぶりに増加した。

←鉄道は、JRが12月前年同月比0.7%増加（2か月ぶり）、民鉄は12月同0.3%増加（10か月ぶり）となった。

←航空（8社）は、2月前年同月比0.5%増加（2か月ぶり）、幹線が2月同0.6%増加（2か月ぶり）、ローカル線は2月同0.3%増加（2か月ぶり）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～5か月連続で増加した。

←2月前年同月比10.9%増加（5か月連続）となった。

【観光（1・2月）】

～出国日本人数は増加傾向が続き、訪日外客数は減少傾向が続いている。

←出国日本人数は、2月前年同月比12.9%増加（8か月連続）、訪日外客数は、2月同19.3%減少（12か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内、海外とも6か月連続で増加した。

←主要58社の取扱額は、国内旅行が1月前年同月比1.5%増加（6か月連続）、海外旅行が1月同1.4%増加（6か月連続）となった。